

令和7年度 第2回

# 豊橋市 子ども・子育て会議

日 時 令和8年2月26日(木)  
場 所 豊橋市役所 西館4階 災害対策本部室

## 令和7年度第2回豊橋市子ども・子育て会議 議事要旨

豊橋市子ども・子育て会議 出席者13名

事務局

ただいまから令和7年度第2回豊橋市子ども・子育て会議を開催させていただきます。  
はじめに豊橋市こども未来部長よりあいさつ申し上げます。

こども未来部長よりあいさつ

事務局

委員の紹介については、事前配布名簿の配布に代えさせていただきます。  
今回の改選で委員となられました方につきまして、お名前のみご紹介させていただきます。  
(新任委員の名前の読み上げ)  
それでは、今回は委員改選後の初めての会議となりますので、会長と副会長の選出を行います。  
豊橋市子ども・子育て会議運営要綱第3条の規定により、「会長は、委員の互選により選出する」となっております。委員の皆様からご推薦をお願いいたします。

古川委員

岡本委員が適任だと思いますので推薦します。

事務局

ただ今、古川委員から岡本委員の推薦がございましたが、いかがでしょうか。岡本委員の会長就任にご承認いただけましたら拍手をお願いいたします。  
(委員から拍手)

それでは、賛成多数ということで会長は岡本雅子委員をお願いいたします。岡本委員、会長席へお願いいたします。(会長席に移動)

副会長につきましては、要綱により、会長が指名することとなっております。岡本会長、副会長のご指名をお願いいたします。

岡本会長

副会長には古川委員を指名したいと思います。

事務局

古川委員、副会長をお引き受けいただけますでしょうか。

古川委員

はい。ありがとうございます。

事務局

それでは、副会長には古川尋久委員をお願いいたします。古川委員、副会長席へお願いいたします。(副会長席に移動)

それでは、岡本会長から一言ごあいさつをお願いしたいと思います。

岡本会長よりあいさつ

事務局

ありがとうございました。  
それでは事前に配布しました資料の確認をさせていただきます。

(事前配布資料の確認)

なお、資料2につきまして誤りがありましたので、本日の配布の資料に差し替えをお願いいたします。

それではここからは会長に議事進行をお願いいたします。

岡本会長

それでは、議題2「保育提供体制の確保のための実施計画について」、事務局から説明をお願いします。

事務局より議題2について説明

岡本会長

ありがとうございました。質問などはございませんか。

(質問なし)

議題2の内容について、異議のある方はいらっしゃいますか。

(異議なし)

それでは、議題2につきましては承認とさせていただきます。

岡本会長

続きまして、議題3「就学前教育・保育整備交付金について」に入ります。

大橋委員

本議題につきましては、私の利害関係が関わる可能性があるため、ここから審議が終了するまで中座させていただきます。

金仙委員

私も大橋委員と同じく利害関係が関わる可能性があるため、中座させていただきます。

岡本会長

大橋委員と金仙委員につきましては、本議題が終了するまで退席してください。

(大橋委員、金仙委員退席)

それでは、事務局から説明をお願いします。

事務局より議題3について説明

岡本会長

ありがとうございました。質問などはございませんか。

(質問なし)

議題3の内容について、異議のある方はいらっしゃいますか。

(異議なし)

それでは、議題3につきましては承認とさせていただきます。

(大橋委員、金仙委員着席)

岡本会長

続きまして、議題4の「特定教育・保育施設及び乳児等通園支援事業の利用定員について」、事務局から説明をお願いします。

事務局より議題4について説明

岡本会長

ありがとうございました。質問などはございませんか。

(質問なし)

それでは、議題4については適切に進めていただければと思います。

岡本会長

続きまして、議題5の「子ども・子育て支援事業計画の変更について」、事務局から説明をお願いします。

事務局より議題5について説明

岡本会長

ありがとうございました。質問などはございませんか。

(質問なし)

それでは、議題5については適切に進めていただければと思います。

岡本会長

続きまして、情報提供事項について説明をお願いします。

こども保健課長

資料6の「小児慢性特定疾病児童等の就園・就学相談等のご案内」について説明

事務局

資料7の「予算のみどころ」について説明

岡本会長

資料の6や資料7について、質問などはございませんか。

江坂委員

子どもの権利条例について、当事者の声を直接聴くことが大切。子どもが自分の声で意見を出し、大人がしっかり受け止める。子どもが参加できるように進めて欲しい。

陶山委員

夏休み限定の児童クラブについて、年々クラブ数も拡大しているが、利用料金が上がっている。

地域教育推進室長

国の基準では運営費の2分の1が利用者負担となっている。人件費などの運営費が上昇している。利用ニーズの拡大に伴い、施設整備の費用も必要であり、ご理解をいただきたい。

岡本会長

持続可能な運営に留意していただきたいと思います。

大橋委員

今日の資料にはないが、まちなか保育施設の運営者募集の予算があると聞いている。既存の保育園では保育士の賃金改善のための資金が不足している。子どもの人数が減っている現状で、今ある施設の活用を含めて考えて欲しい。

保育課長

まちなか保育施設については、令和8年度予算に運営事業者の募集に72千円を計上している。事業者の募集要項についても保育園の関係者の意見を聴きたい。まちなかの保育施設について

はたくさんのニーズではないが、豊橋駅利用者のニーズを踏まえて検討している。

金仙委員

学校給食の無償化に関して、豊橋市のことではないが、インターネットでは質素な給食が取りざたされている。子どもたちの育ちのために、食を豊かにして欲しい。

子育て支援課長

担当の保健給食課に伝えます。

奥平委員

肢体不自由児(者)父母の会の者として、「こども誰でも通園」の「誰でも」には、障害児が含まれるのか、全国ではそうでもない話を聞く。豊橋市では対象になるのか。

保育課長

障害児を対象外にはしていない。ただし、受け入れる園の人員や施設の状況により、難しい場合もある。

岡本会長

保育に従事する人材を十分輩出できていない現状に申し訳なく思う。

古川副会長

こども誰でも通園については、利用ニーズに対して足りない提供体制なのか。民間の保育園に対して声かけはしているのか。

保育課長

国から利用料や実施単価についての基準が示されるのが遅く、民間の保育園に調整できる状況ではなかった。令和8年度に公立の津田保育園での実施を踏まえて、課題の洗い出しや条件を整理して、民間の保育園等の意向を調査していきたい。

古川副会長

複数の保育園の運営する法人から、ぜひやりたいという話を聞いているのでお願いします。

岡本会長

その他、議題以外を含めてご発言や質問はございませんか。

それでは、以上をもちまして令和7年度第2回豊橋市子ども・子育て会議を終了いたします。本日はありがとうございました。